

7/15

戦後72年、戦没者の追悼と

平和を祈り黙とう

〜滝上町戦没者追悼行事挙行〜

滝上町遺族会主催による滝上町戦没者追悼行事が滝上神社忠魂碑前にておごそかに執り行われました。

式には遺族や来賓など約30人が出席。午前10時のサイレンとともに黙とう。戦没者への追悼の思いと平和への祈りを胸に、献花を行いました。式典に参列した滝上町長からは「今日の平和は先人たちの尊い犠牲の上に得られたものであることを心に刻み、後世に伝え、悲惨な戦争を二度と起こしてはならない」とあいさつ。

参列者は戦争の惨禍を再び繰り返すことのないよう平和への思いを新たにしました。



7/21

木のぬくもりを感じるおもちゃで

子ども達も大喜び

〜童話村木工クラブがこども園を訪問〜

7月21日、町内の木工愛好者で作るグループ「童話村木工クラブ」がこども園を訪れ、自分たちが製作した木製おもちゃを展示し、子ども達に実際に触れてもらい、遊んでもらう体験会が行われました。

からくりおもちゃや木製パズル、おままごとセットなど数十点が用意され、子ども達は用意された部屋に入るとお目当てのおもちゃに直行。木のぬくもりを感じ、想像力を働かせながら思い思いに遊んでいました。



7/30

もっちり食感の生パスタを作ってみよう

〜加工センターでパスタ作り体験会開催〜

農産品加工研究センターの利用促進と地場産農産物の消費拡大を図るため地場産小麦（きたほなみ）を使ったパスタ作り体験会が開かれました。

当日は生パスタを作るのも、食べるのも初めての方8名が参加。生地をこねたり、伸ばしたりと意外と簡単な作業で本格パスタが作れることに参加者は驚きの様子。出来上がったパスタは滝上産トマトジュースを使ったソースをかけて美味しくいただきました。参加者からは「滝上産小麦の生パスタは美味しい」などの意見が聞かれました。加工センターでは今後も、地場産農畜産物のPRを兼ねた体験会を開催していく予定です。





8/6

甲子園に勝るとも劣らない

ハッスルプレーに大歓声

〜第13回交流ソフトボール大会開催〜

8月6日、町民の健康づくり・体力向上、参加者の交流を目的とした第13回交流ソフトボール大会が開催され、熱戦を繰り広げました。

地域や職場、野球チームなど9チームがエントリー。予選ラウンドが行われた後、決勝トーナメントが行われました。

今年の決勝は昨年の覇者、滝上町役場チーム「スーパースターズ」と野球チーム「エンジェルス」が対戦。取りつ取られつの手汗握る攻防は最終回、「エンジェルス」のサヨナラ2ランホームランにより8対6で決着がつかしました。



7/31

「暮らし甲斐のある町」ってなんだろう？

〜まちづくり移住・定住セミナー開催〜

全国各地で行われている移住・定住対策の事例からヒントを得て、自分たちのまちでどんなことができるのか考え、理解を深めるセミナーが開かれ、町内外から30人を超える人が参加し、まちのあるべき姿について話し合いました。

法政大学教授 関司直也氏を招き「地域サポート人材とともに歩む地域再生のプロセス」と題し、講演いただいた後、それを踏まえ「たきのうえは暮らし甲斐あるまちなのか？」についてグループに分かれ議論、暮らし甲斐のある町にするためできることを参加者全員で考えました。



8/7

高校生が茶道の魅力を小学生に伝授

〜滝上高校茶華道局に小学生が訪問〜

夏休みも中盤、滝上放課後子供教室の児童4名が、滝上高校茶華道局を訪れ、茶道体験を行いました。

滝上高校ではこども園、小・中学校との連携を積極的に行っており、その一環で開催されたものです。

体験では、茶華道局部員2名が、あいさつの仕方、抹茶のたて方などを子ども達に伝授。実際に自分たちで抹茶をたてお茶を楽しみました。

子ども達からは「抹茶はすごく苦かったけれど、たてるのが面白かった」「お兄さんがやさしく教えてくれて楽しかった」などの声が聞かれ、楽しいひと時を過ごしました。